

TIFA セミナー

# 海を渡ってくる女性労働者

～ “外国人のお手伝いさん” を雇うって？～

日時：2016年 3月12日（土） 午後2時～4時

場所：すてっぷ（とよなか男女共同参画推進センター）セミナー室1AB  
（阪急宝塚線 豊中駅隣接 エトレ豊中 5階）

お話：藤本 伸樹さん（ヒューライツ大阪 研究員）

日本では少子高齢化を背景に、看護・介護というケア労働に外国人労働者の受け入れが政府主導で進んでいます。経済連携協定(EPA)に基づき、2008年以來インドネシアとフィリピンから日本にやってきている看護師や介護士の候補者たちは、その後どうなっているのでしょうか？また、今年から日本女性の社会的活動の支援を目的に、家事労働支援者として外国人労働者の受け入れが始まります。国家戦略特区として神奈川県と大阪府が手を挙げ、神奈川県ではこの4月から受け入れる予定です。

グローバル化の進む中、発展途上国に労働力を求めることが多くなっていますが、安価な労働力としてのみ受け入れることで、人権侵害など様々な問題が増えています。多文化共生社会を目指して、私たち市民がその状況を知り、何ができるのかを共に考えましょう。

## <講師プロフィール> 藤本 伸樹（ふじもと のぶき）さん

一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）研究員。  
大学卒業後、民間企業勤務（営業職）を経て、フリーライターとして雑誌などに投稿。  
1988年～1994年：フィリピンに滞在。政府開発援助（ODA）や移住労働に関する日本フィリピン間の課題を中心に情報発信をしつつ、日比の市民団体と協力しながら課題の改善に取り組む。1996年～2001年：部落解放・人権研究所で国際担当スタッフ。  
2001年4月から現職。2004年から近畿大学非常勤講師（人権科目担当）を兼務。  
日本における外国籍住民の権利に関する情報発信や提言に注力している。



参加費：300円（資料代・学生は無料） 定員 35人

主催：NPO法人 国際交流の会とよなか（TIFA）

外国人女性支援プロジェクト

問い合わせ・申し込み：TIFA 事務局

電話・FAX：06-6840-1014 Eメール：tifa99@nifty.ne.jp

ホームページ：http://tifa-toyonaka.org/

